



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.8
平成30年6月7日
文責 校長 吉尾直樹

私たちのからだは、私たちが〇〇〇〇できている
6月5日 食の学習会

成長期に必要な食事について知り、自らの食生活を考える「食の学習会」を、長崎国際大学准教授 松尾嘉代子先生をお招きして全校生徒と保護者を対象として実施しました。小学校や大島村食生活改善推進委員の皆様にもご参加いただき、生徒たちと一緒に活動しました。



内容は、20歳までにカルシウムを摂取して、「貯骨」をしましょうということや毎日3食食べることの重要性、さまざまな食品の摂取量の目安などについて、クイズを交えながら話していただきました。どれも大切な内容でしたが、ご家庭でも話題になりましたか。まだの場合には、資料をぜひご覧ください。

本校の給食はとてもおいしく、地産地消を意識した食材が多く使われており、子どもたちは、一切残すことなくしっかりと食べています。このことは身体づくりにとても重要です。私たちの身体は食べた物でできています。



大島中学校を私たち自らの手で、よくしていく大切な場です
6月6日 生徒総会

27名全員が「自分の言葉で発言する力」や「自分から行動する力」を高め、よりよい学校生活に向けて協力していくことを目的として、生徒総会を実施しました。各学年で事前に協議を重ね準備し、生徒会の活動方針等の検討や学校生活について意見を出し合いました。当たり前に行っていることを立ち止まってなぜしているのか、どうすれば効果的なのかを考えることは、日々の生徒会活動の中でも大切です。今回の話し合いは、生徒会活動の活性化につながるものと思います。



6日 生徒総会 10日 平戸市少年の主張大会(12:30~)
15日 市中総体陸上大会(予備日19日) 22~26日 期末テスト
29日~7月6日 「長崎っ子の心を見つめる」教育週間



4日 命についての道徳授業公開 15日 九州合唱コンクール県予選(時津町)
20日 終業式 28、29日 県中総体(陸上：諫早市、ソフトテニス：長崎市)

10日に行われる市少年の主張大会では、3年の永井志空くんが、「家族とは？」と題して発表します。大会は12:30から始まり、小学生15名の発表があり、その後に中学生9名が発表します。永井くんは中学生の8番目なので最後に近いので、15:30前後の発表になります。中学生の3番目が終わると、15:00~15:10に休憩がありますので、その時間帯は出入りがしやすいです。14:00の便で行ってちょうどの時間となりますので、時間の都合がつかれる方は、平戸文化センターにお越しください。

22日からの期末テストに向けて、子どもたちはフォーサイトに計画を書いたり目標点数を決めたりして、それぞれ試験勉強に取り組んでいます。中には、昼休みに質問に来て問題を教わっている人もいます。まずは、陸上大会に頑張り、それが終わったら1週間後の期末テストだと考えている人もいることでしょうか。その考え方は正しいです。でも、少しずつ積み重ねておいて、その成果を生かして取り組むということも大切な方法です。そのためには、まず授業に集中して内容の理解に努めることが大切です。その時にあやふやにしておくことで後で復習することが難しくなります。また、その時は分かった気になっていても、後で見返すとよく分からないということもよくあります。そんな時こそ、質問のチャンス。友だちや先生にすぐに聞きに行きましょう。そうやって、自分で求めて分かったことは忘れないものです。先生たちはみなさんの質問を待っています。たくさん聞いてください。

「成功はいつも忙しすぎて、成功を探し求める暇のない者にやってくる」

ヘンリー・ディビット・ソロー (作家/アメリカ)

この前、元気な1年生を迎えただばかりなのに、気づけばもう6月。すぐに市中総体陸上大会や期末テストが来て、あっという間に7月です。運動会や市中総体球技武道大会など、多くの行事に忙しい毎日を過ごして来たことでしょうか。でも、周りの仲間を見てみましょう。気づけば何か雰囲気が変わったと思いませんか。こうした課題を乗り越えるたびにたくましくなっているのです。忙しいことは充実していることとも読み替えられます。みなさんは、忙しい日々をどう感じながら過ごしていますか。